

あなたの地域の活動「ちい活」を応援します！

地域のわ通信



第3回 概要

第3講のメインテーマは「“楽しさ”が活動の原動力！～ひと・まち・未来のために地域活動ができることを事例から学ぶ～」です。



ゲストも交えて
集合写真！

第3講では、都筑区、泉区から特別ゲストをお呼びし、それぞれが地域で取り組まれている特色のある活動をご紹介いただきました。地域を愛する思いで活動されているお二人の話に対し、受講生がさらに聞きたいことを、架空の報道局の記者になりきり、グループワークで最高の質問を考え、活動の深堀りを楽しんで進めていきました。



アイスブレイク

スタートはアイスブレイクから。前回どうだったかを近くに人と話し、受講生それぞれがこれから始まる講義に向けてエンジンをかけていきました。

六角橋地域ケアプラザの
コーディネーターさんが
参加してくれました。

講座概要

日時：令和3年1月14日（日）
13:00～16:00

場所：横浜市市民協働推進センター

主催：神奈川県連合町内会自治会連絡協議会・
神奈川県役所・認定NPO法人市民セクター
よこはま

参加者：17名 *受講者数20名

当日のプログラム

- ①アイスブレイク（ウォーミングアップ）
- ②事例紹介
 - 多世代循環のまちづくり
～デジタル情報発信を使った地域のつながりづくり～
北山田町内会（都筑区）
 - 地域で愛する居場所づくり、その道のり
NPO法人宮ノマエストロ（泉区）
- ③個人ワーク

2 事例紹介

地域でお手伝いしたい人と活動をつなぐツールのひとつとして、デジタルを使っています。



都筑区 北山田町内会
副会長 志村友規子さん

多世代循環のまちづくり ～デジタル情報発信を使った地域の つながりづくり～

北山田町内会で行ういろんな活動をサポートして下さるボランティアの方が、できる事をできる時に参加しやすいようにmamail（メールサービス）を活用しています。若い世代が地域活動に参加しやすくなり、効率がアップしています。

これに限らずみなさんの活動に合ったデジタル発信方法を選べばいいと思います。地域にはデジタルに強い人がいます。できる人に頼ると力を貸してくれます。



最高の質問

Q. ITの得意な人の見つけ方？

A. 私の特技は、人の得意を見つけることです。自分にはない能力を持っている人をアンテナを張って、日頃からリサーチしています。見つけたら、すかさず声をかけるようにしています。

区役所に活動の相談に行ったら「天使が来た！」と言われました。



泉区 NPO法人宮ノマエストロ
理事長 高橋裕子さん

地域で愛される居場所づくり、その道のり

退職後、地域に知り合いもなくうつになりかけたころ、市民活動の講座をきっかけに、地域の居場所を作りたい思いを区役所に相談しました。そこで「場づくりをしたい人を探していた！あなたが天使に見えた」と、居場所づくりが始まりました。区から紹介された自治会役員、民生委員らと場づくりを検討し、資金がない中、地域の人と協力して、まち普請事業で整備資金を確保しました。



最高の質問

Q. まち普請で苦労したところは？

A. 居場所を作りたい思いが強かったので、500万円には代えられないとどんなことも苦労に感じませんでした。地域のチームワークがあったからこそ合格したのだと思います。

プレイertime♪♪♪



受講生（保育士）から手遊び紹介♪
甘くておいしいプリンプリン～ブルブルブルブル♪♪♪

3 学びを深める個人ワーク

紙芝居シートを使って①「自分はこういうことをやろうとしている」②「これまでの学びからここを真似したい」③「こんなことから始めたい」をイラストを入れながら考えました。



4 地域でやりたいことをみんなに伝える共有タイム



「多世代交流ができる場を作りたい」「自分の得意を発揮する場づくりをしたい」「ゴミ捨て場をきれいにしたい」「マッサージで地域の人を癒したい」「地域情報のハブになりたい」など、実現に向けて地域でやりたいことを伝え合いました。